

沖縄工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	English Comprehension IV	
科目基礎情報							
科目番号	4023			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	情報通信システム工学科			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	* 図書館備え付けの図書、プリント、マルチメディア教材 * 新・TOEICテスト直前の技術 (ALC) * TOEIC公式問題集 vol.1-5 (TOEIC運営委員会) (参) * TOEIC公式問題で学ぶボキャブラリー (参)						
担当教員	青木 久美,星野 恵里子						
到達目標							
精読学習を通じ、文法や構文、語彙を強化するとともに、その内容を日本語や英語で説明できるようになる。必要な場合はtranslateできるようになる。YL2.0程度の図書を毎分100語程度の速度で読み、概要を把握できるようになる。また授業内だけでなく、授業外でも自律的に読めるようになる。これらの学習を通じて、TOEICに対応できる英語の読解力を身につける。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
精読学習を通じて、既習の文法や構文を定着させ、語彙を強化する。	辞書を引きながら英字新聞などを読み、その内容、文法、構文などを、ほぼ理解し、英語や日本語で説明することができる。課題をきちんと提出することができる。		辞書を引きながら英字新聞などを読み、その内容、文法、構文などを7-8割理解することができる。課題をきちんと提出することができる。		辞書を引きながら英字新聞などを読み、その内容、文法、構文などを6割以上理解することができない。課題をきちんと提出することができない。		
YL20程度の図書を毎分100語以上の速さで読めるようになり、TOEICに対応できる速読力を身に着ける。	辞書を引きながら英字新聞などを読み、その内容、文法、構文などを、ほぼ理解し、英語や日本語で説明することができる。課題をきちんと提出することができる。		YL2.0程度の図書を毎分100語程度の速さで読み、内容を7-8割理解している。TOEICの換算点が80点以上ある		YL2.0程度の図書を毎分100語程度の速さで読み、内容を6割程度理解できない。TOEICの換算点が60点以上ない。		
授業内外において、自律的に、1週間に4千語以上読書することができる。またその感想を、簡単な英文で書くことができる。	週間に4千語以上読書することができる。またその感想を、簡単な英文で書くことができる。		週間に4千語以上読書することができる。		授業内外において1週間に多読図書を4千語以上読めない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	* 英字新聞などから抜粋した、タイムリーな時事問題等を利用した精読、精読を補うための多読をする。 * TOEICの模擬試験を解く						
授業の進め方・方法	最初の授業ではTOEIC模擬試験 (R) を解き、TOEIC試験に備える。 2回目以降の授業では、約45分間精読を行った後、多読ログなどを書き込み、その後約40分間は多読を行う。 TOEICIP試験も授業に含まれる。						
注意点	*図書は必ず借りて帰り、授業内外を通じて1週間に4000語以上読むこと。 * 自律的かつ継続的に多読に取り組み、年度の終わりまでには、YL20程度の図書を日本語を介さずに1分間に100語以上の速さで読めるようになること。 * 読んだ本のタイトル、YL、語数、シリーズ名、感想をReadingログに記録すること。 * 時々、Reading読ログをチェックするので、まとめて書き込まないこと。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	TOEIC演習		TOEIC模試を通じてTOEICの形式に慣れる。		
		2週	TOEICIPテスト		TOEICIPテストを受験し、自分のレベルをはかる。		
		3週	シラバス解説、Reading		シラバスを使って授業の進め方を説明する。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で4000語以上読むことができるようになる。		
		4週	Reading, Translation, 小テスト35-36		時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で4000語以上読むことができるようになる。		
		5週	Reading, Translation		時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で4000語以上読むことができるようになる。		
		6週	Reading, Translation、小テスト37-38		時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で4000語以上読むことができるようになる。		
		7週	Reading, Translation		時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で4000語以上読むことができるようになる。		
		8週	Reading, Translation、小テスト39-40		時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で4000語以上読むことができるようになる。		
	4thQ	9週	Reading, Translation		時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で4000語以上読むことができるようになる。		

	10週	Reading, Translation、小テスト41-42	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で4000語以上読むことができるようになる。
	11週	Reading, Translation	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で4000語以上読むことができるようになる。
	12週	Reading, Translation、小テスト43-44	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で4000語以上読むことができるようになる。
	13週	Reading, Translation	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で4000語以上読むことができるようになる。
	14週	Reading, Translation、小テスト45-46	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で4000語以上読むことができるようになる。
	15週	Reading, Translation、	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で4000語以上読むことができるようになる。
	16週	期末試験	

評価割合

	定期試験	外部試験	精読課題	読書感想文	読書ログ	小テスト	合計
総合評価割合	20	20	15	15	10	20	100
基礎的能力	20	0	15	15	10	20	80
専門的能力	0	20	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0